

J A 越後おぢや

進めています！自己改革

今、私たち J A 越後おぢやは「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を目標に掲げ、農協改革集中推進期間の期限である平成 31 年 5 月までに一定の成果を挙げることをめざし、農業・地域を支える組織として自己改革を進めています。

自己改革について、十分な結果が出せるように、私たちは、「自己改革工程表」を策定し、その具体策を各事業年度の計画に盛り込んで進めており、平成 29 年度のその主な取り組みと進捗状況を次のとおり報告します。

まだまだ、期待・要望に十分応えきれていない部分は多いと思いますが、これからも組合員・地域の皆さんとともに歩んでいく協同組合として、自己改革を進めていきます。

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」につながる取り組み

1. コスト低減・品質向上支援

主要肥料の特別価格対応をはじめ、カントリーエレベーターのコシヒカリ平日受入利用料奨励・園芸資材奨励・コンバイン格納整備奨励等を行いコスト低減に取り組みました。また、県認証特別栽培支援、食味・品質向上奨励を実施し品質向上を図りました。

実施支援策	対象数	助成額
主要肥料特別価格対応	26,538 袋	4,338 千円
カントリーエレベーター コシヒカリ平日受入利用料奨励	2,335 t	2,446 千円
園芸資材奨励	52 件	334 千円
コンバイン格納整備奨励	78 台	660 千円
県認証特別栽培支援(肥料)	461 件	2,052 千円
「おぢや産コシヒカリ」食味・品質向上奨励対策	24 件	295 千円

2. 新規園芸生産者・園芸作付面積拡大支援

J A へ出荷する新規園芸生産者・園芸作付面積拡大生産者支援を実施し農業生産の拡大に取り組みました。

実施支援策	対象数	作付・拡大面積	助成額
新規園芸生産者支援	15 件	175 a	846 千円
園芸作付面積拡大支援	30 件	301 a	592 千円

「地域の活性化」につながる取り組み

1. 協同活動の実施

支店だよりを発行するなど支店強化に取り組み、また組合員と地域住民との交流の場として、支店感謝祭・農林まつりを開催しました。

2. 地域貢献活動の実施

防犯灯・シルバーカー・歩行器を小千谷市並びに関係施設に寄贈するとともに、市内主要道路清掃活動を行いました。

これまでも、これからも、地域とともに JA越後おぢやは『総合事業』を展開します

- 農業者の所得増大、農業生産の拡大、地域の活性化に取り組みます。
- このため、協同組合の原点に立ち、組合員の皆さんとの話し合いを深めます。
- そして「総合事業だからこそ」の強みを活かし、地域にとってなくてはならない組織であり続けます。

協同組合とは、組合員の一人ひとりが力をあわせ、みんなの願いをかなえていく組織です。

JAは、農業者（正組合員）が組織する協同組合です。農業者の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開しています。農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農産物の販売や、信用事業（JAバンク）、共済事業（JA共済）などの様々な事業を、営農相談等を通じて、総合的に結びつけ、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。

正組合員以外の方で、地域農業の発展や地域づくり、安全・安心な日本の食などを応援していただける方は、“地域農業の応援団”として准組合員として加入いただいております。

販売・購買事業などのほか、信用事業や共済事業などを含めた総合事業によりJA運営を行っているからこそ、JAの経営基盤が安定し、営農指導員の配置や多額の農業施設投資が可能です。

これからも、農業者と地域農業の応援団が「農業と地域経済を共に支えあうパートナー」として発展していけるよう、JA越後おぢやは総合事業を通じて取り組みます。

平成30年度 JA越後おぢやの自己改革実践に向けた取り組み概要

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」

1. JA越後おぢやとして、更なる生産者支援強化策の設定【支援総額3,000万円】

（1）新たな支援・奨励策の設定

①主要土づくり肥料の特別価格対応

品名	規格	単価（税抜）		値下げ額
		H29年度	H30年度	
魚沼ロマンアイアンスター	20 kg	2,100円	2,000円	100円
パワーソイル	20 kg	1,520円	1,440円	80円
苦土重焼燐	20 kg	2,340円	2,220円	120円
シリカリュウ17	20 kg	1,240円	1,160円	80円
みつパワー	20 kg	960円	900円	60円

* 価格は予約・当用・引取り方法にかかわらず同一です。

②水稲県下JA統一肥料の普及拡大

越後の輝きシリーズ（元肥、スーパー元肥、穂肥）を新たに採用し、銘柄集約することによるコスト低減。

③高畝整形機・移植機の貸出

種 目	利用料（税抜）
高畝整形機 移植機	10aあたり 2,000円（H29年度は5,000円）

④農業機械のコスト低減支援策

農繁期前に農業機械のメンテナンス講習会を実施。

*対象機械：田植機、トラクター、コンバイン

(2) 支援・奨励策の継続取り組み

①新規園芸生産者支援策

(目標 200 a)

助成対象者	新規に園芸生産に取り組み J A へ出荷する生産者
助成内容	<ul style="list-style-type: none"> ・作付面積に対し、2,000 円 / 1 a ・上記に加え重点品目の場合、+1,000 円 / 1 a ・種苗費及び生産資材費の 1/2 を助成 (但し上限 3 万円) ・新規に養液土耕栽培に取り組んだ生産者に対し、J A 所有のシステムを無償にて 1 年間貸出

②園芸作付面積拡大生産者支援策

(目標 300 a)

助成対象者	継続作付けで、面積拡大し J A へ出荷する生産者
助成内容	<ul style="list-style-type: none"> ・拡大作付面積に対し、1,000 円 / 1 a ・上記に加え重点品目の場合、+1,000 円 / 1 a ・J A 育苗ハウス使用者に対し、面積拡大のための増棟分は使用料の半額免除 ・養液土耕栽培システム導入者に対し、購入費 1/5 を助成 (但し上限 10 万円)

*重点品目…カリフラワー・メロン・すいか・人参・里芋・養液土耕・ナス。

③園芸用農業機械及び養液土耕システムの貸出

対象種目	高畝整形機、移植機、掘り取り機、分離機、毛羽取り機、選別機、野菜移植機 養液土耕栽培システム
------	---

④予約肥料・農薬大口利用奨励

予約購入額 (税抜)	奨励率
30 万円～60 万円未満	1.0%
60 万円～90 万円未満	2.0%
90 万円～120 万円未満	3.0%
120 万円以上	4.0%

◎支払時期 平成 31 年 2 月 *90 万円以上を予約購入された場合は当用利用分も対象とする。

⑤園芸資材奨励

品名	奨励率	
園芸用被覆資材 (ハウス用ビニール以外)	購入額 (税抜)	
出荷に係る段ボール全て		
推奨園芸品目の種苗 (カリフラワー、メロン、すいか、人参、里芋、 トマト、ナス)	10 万円以上 20 万円未満	1.0%
	20 万円以上 30 万円未満	2.0%
	30 万円以上	3.0%

◎支払時期 平成 31 年 2 月

⑥「おぢや産コシヒカリ」食味・品質向上奨励対策

○紙袋・フレコン集荷米

ランク別	項目	基準数値	奨励単価（税込）
A	整粒歩合	80%以上	1,000 円/俵
	蛋白含有率	5.3~5.7%	

○カントリー集荷米

ランク別	項目	基準数値	奨励単価（税込）
A	品位	1	1,000 円/俵
	蛋白含有率	5.3~5.7%	

*新潟県認証特別栽培農産物（JA承認）で生産数量目標遵守生産者。

◎支払時期 平成 30 年 12 月

⑦県認証特別栽培支援（肥料）

平成 30 年用肥料農薬予約申込書で注文された肥料の下記 7 品目に支援

対象品名	支援内容
越後の輝き有機 50 元肥（新規）	新潟県認証特別栽培農産物（5 割減減栽培）に取り組んだ生産者を対象に 1 袋あたり一律 100 円（税抜）
越後の輝き有機 50 スーパー元肥（新規）	
越後の輝き有機 50 穂肥（新規）	
魚沼有機専用	
有機一発基肥	
有機 50 コーフレバ-10	
魚沼有機穂肥	

◎支払時期 平成 31 年 2 月

⑧銘柄誘導対策支援

対象品種	支援内容
ちほみのり（新規）	1 俵あたり 1,500 円（税込）（主食用 1・2 等に限る）
こしいぶき	
あきだわら	

◎支払時期 平成 30 年 12 月

⑨カントリーエレベーター利用料の値下げ（銘柄誘導対策）

対象品種	支援内容
こしいぶき	生粉 1 kg あたり 一律 18 円（税抜）
あきだわら	

⑩カントリーエレベーター コシヒカリ平日受入れ利用料奨励

平日の受入れに対し、利用料金 5%の値引き。（例 水分 25%で、1 t 約 1,000 円引き）

* 休日は混みあいますので、できるだけ平日のご利用をお願いします。

⑪「農業所得申告支援システム帳表」の無償配布

⑫コンバイン格納整備奨励

基本作業料金より 10%の値引き。* 早期予約をお願いします。